

## 嚥下内視鏡検査（VE）と摂食機能療法を実施しています。



### （食べられるようになるためのリハビリ）

#### 2022年より、嚥下内視鏡検査（VE）を導入しています

より細かく正確な嚥下機能評価ができるようになりました。  
実際に食べ物を飲み込む様子を確認できるため、誤嚥なく安全に  
食べられる食形態の提案・嚥下リハビリの効果判定ができます。

当院では言語聴覚士（ST）3名在籍しております。VEを行う際  
には医師・言語聴覚士・看護師・他リハ職種も立ち合い、チーム  
で評価を行っています。その後、状況に応じて摂食機能療法へ移  
行し、多職種にて患者様の評価・治療を実施しております。

※現在、2～3名／月実施



#### 【検査の様子】

非常に細いファイバーのようなカメラ  
を鼻から入れて検査します。痛みはあ  
りませんが、他人によっては多少の違  
和感を感じる方もいます。

※個人差あり

～当院**ST**によるリハビリの様子～

